

## 取扱いの趣旨

虫垂切除術及び腹腔鏡下虫垂切除術の「虫垂周囲膿瘍を伴うもの」については、膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント又は当該手術に伴う生食等の洗浄液又は排液ドレーン等がある場合は原則として認められる。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【手術】 《平成29年4月24日》

### 6 K718虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものの取扱いについて

#### ○ 取扱い

K718虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うもの又はK718-2腹腔鏡下虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものについては、膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント、生食等の洗浄液の使用又は排液ドレーン等がある場合は、「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものの算定を認める。

上記以外で判断が困難な事例について、「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものを算定している場合は、保険医療機関に症状詳記等を求めるか、「1」虫垂周囲膿瘍を伴わないものとするかについて、当該手術の治療経過等を含めて医学的に判断する。

#### ○ 取扱いを作成した根拠等

平成28年3月4日付け厚生労働省告示第52号第2章第10部手術のK718虫垂切除術又はK718-2腹腔鏡下虫垂切除術については、「1」虫垂周囲膿瘍を伴わないものと「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものに区分されている。

K718虫垂切除術又はK718-2腹腔鏡下虫垂切除術について、傷病名又は症状詳記に膿瘍を伴う旨の記載がある場合のほか、当該記載がない場合においても膿瘍に対する処置等として生食等の洗浄液の使用又は排液ドレーン等の算定がある場合は、虫垂周囲膿瘍を伴っていることが判断できることから、「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものの算定を認める。

傷病名等に膿瘍を伴う旨の記載がなく、生食等の洗浄液の使用又は排液ドレーン等の算定がない場合においても、病態によりガーゼのみによる処置等に対応することもあるが、虫垂周囲膿瘍を伴っていることについて、当該手術後の治療経過等も含めて総合的に判断する必要がある。

傷病名に膿瘍を伴う旨の記載がなく症状詳記等により「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものの算定を認める場合にあっては、今後、保険医療機関の請求にあたりICD10に示された腹腔内膿瘍を伴う病名を求める等、連絡する。

以上のことから、膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント、生食等の洗浄液の使用又は排液ドレーン等がなく、「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものを算定している場合は、保険医療機関に症状詳記等を求めるか、「1」虫垂周囲膿瘍を伴わないものとするかについて、当該手術の治療経過等を含めて医学的に判断するとした。

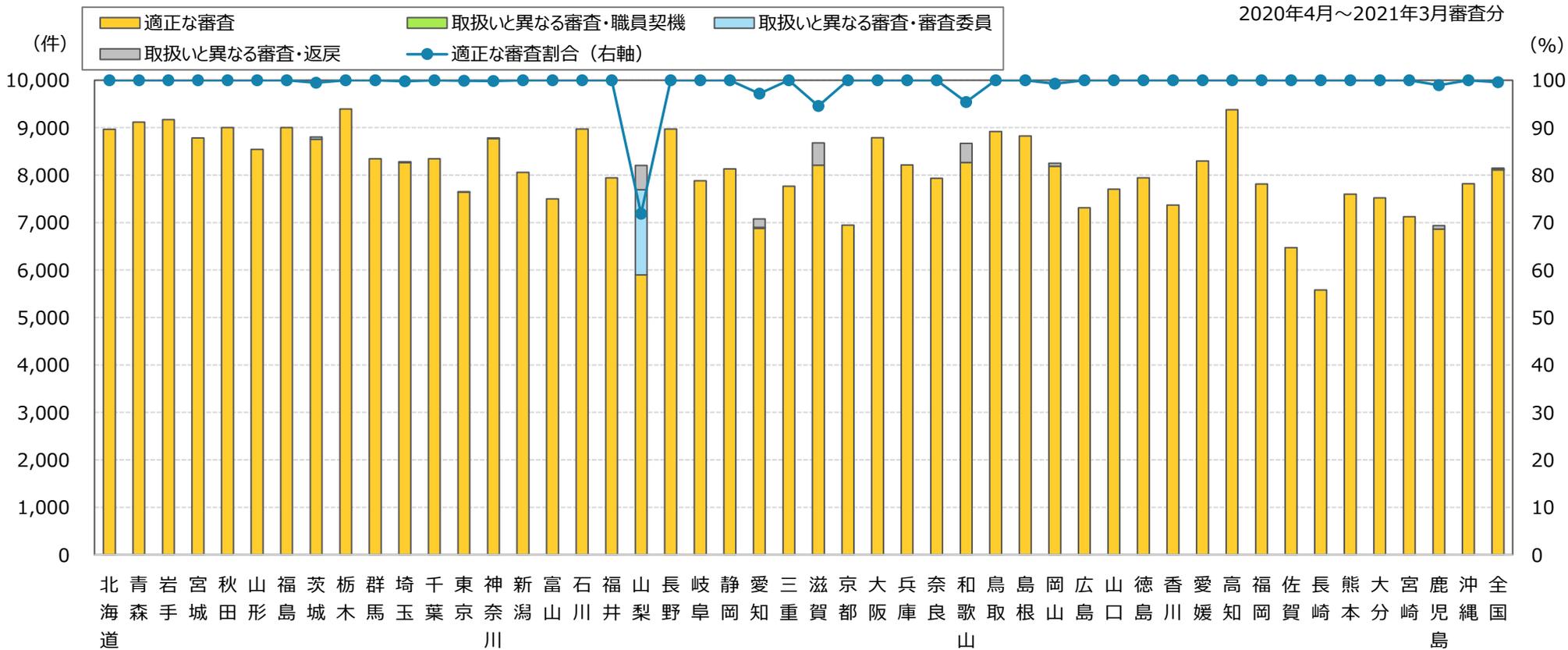
## グラフの見方

### 1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

虫垂切除術又は腹腔鏡下虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うもの算定しているレセプト1万件当たり、条件（膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント・症状詳記がある又はドレーンの算定がある場合に虫垂切除術又は腹腔鏡下虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものを算定）に該当するレセプト件数

### 2 折れ線グラフ

検証の結果、適正な審査をしている割合（全国 99.59%）



【該当件数】膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント・症状詳記がある又はドレーンの算定がある場合に虫垂切除術又は腹腔鏡下虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものを算定しているレセプト件数

## 検証結果及び対応状況

検証観点	特に検証を要する支部	備考
①査定・返戻割合が高い支部	山梨、和歌山、滋賀、長野、愛媛、徳島、神奈川	査定・返戻割合の高い順
②査定・職員契機	愛媛、神奈川	対象1万件当たり査定件数の多い順
③査定・審査委員	山梨、奈良、愛媛、茨城、神奈川、愛知、福岡	〃
④返戻	和歌山、滋賀、山梨、長野、徳島、鳥取、神奈川	対象1万件当たり返戻件数の多い順

○特に検証を要する支部の評価及び対応状況

①査定・返戻割合が高い支部

【適正な審査割合：100%】

- 長野、愛媛、徳島

【適正な審査割合：100%未満】

- 山梨、和歌山、滋賀、神奈川

②査定・職員契機が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 愛媛、神奈川

③査定・審査委員が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 奈良、愛媛、福岡

【取扱いと異なる審査：あり】

- 山梨、茨城、神奈川、愛知

④返戻が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 長野、徳島、鳥取、神奈川

【取扱いと異なる審査：あり】

- 和歌山、滋賀、山梨

■①から④を通して、適正な審査と判断した主な理由

査定又は返戻と判断したレセプトの多くは、症状詳記等に「膿瘍なし」と記載があるもの又は膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント、生食等の洗浄液の使用及び排液ドレーン等の請求がなく、「膿瘍を伴うもの」と一概に判断できない事例で、確認を必要とした適正な審査 ⇒対応なし

: 職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）  
⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

: 審査委員の認識誤り（取扱いの不知等により医学的判断を誤ったもの）  
⇒審査委員長から連絡・再周知により是正

: 職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）  
⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

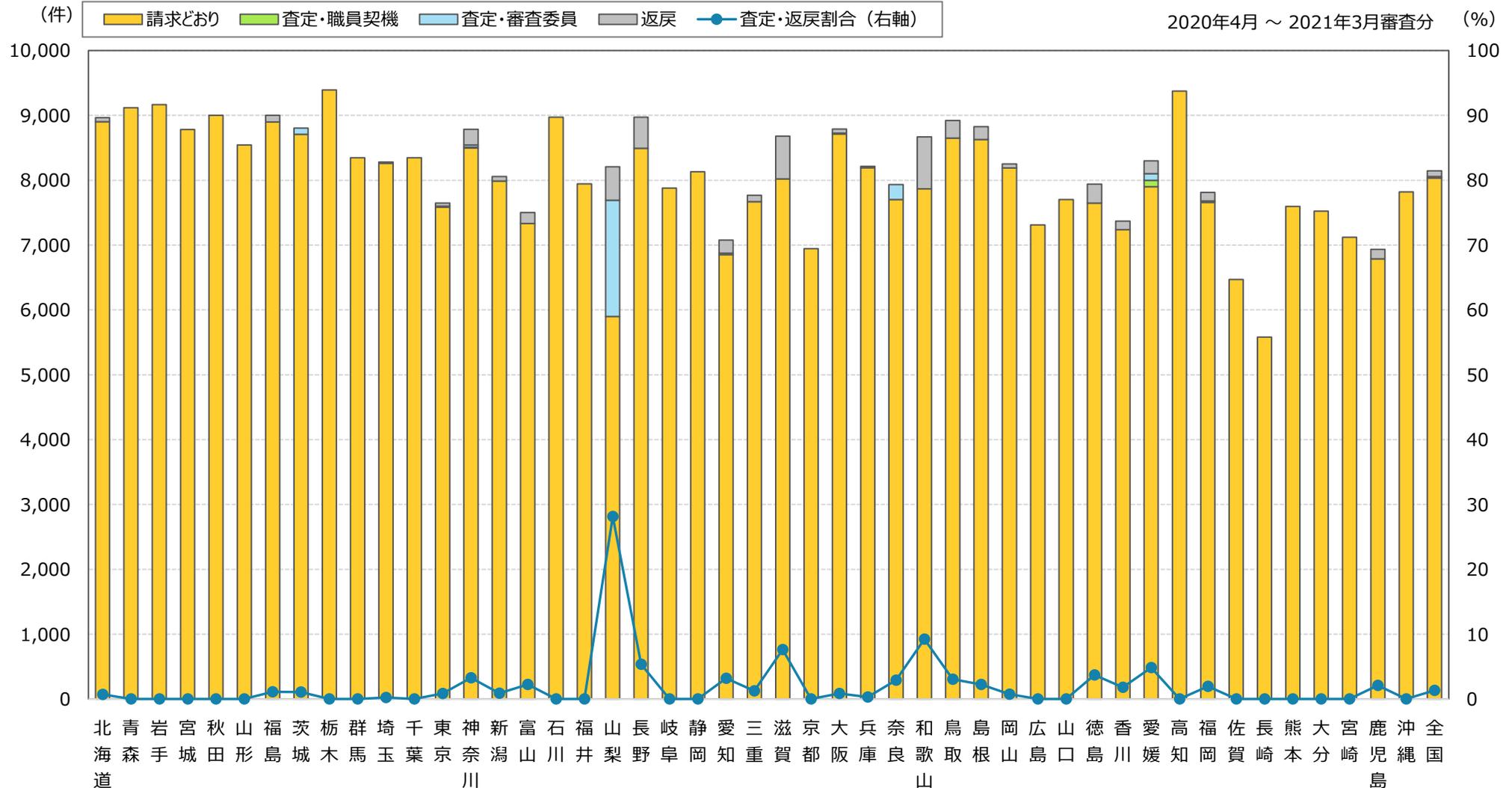
## 該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数7,523件のうち、**7,492件（99.59%）が適正な審査結果（検証前は98.66%）**  
**取扱いと異なる処理（査定・返戻）が31件（0.41%）**

⇒概評：査定・返戻（101件）を検証の結果、適正審査と確認されたレセプトは、症状詳記等から「膿瘍なし」と判断できるもの又は「膿瘍を伴うもの」と一概に判断できない事例であった。

支部	検証結果												
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査				
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	請求どおり	合計	詳記等から適正		返戻	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	査定		返戻
						職員契機	審査委員				職員契機	審査委員	
01 北海道	433	433	100.00%	430	3	0	0	3	0	0.00%	0	0	0
02 青森	62	62	100.00%	62	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
03 岩手	88	88	100.00%	88	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
04 宮城	144	144	100.00%	144	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
05 秋田	36	36	100.00%	36	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
06 山形	41	41	100.00%	41	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
07 福島	90	90	100.00%	89	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
08 茨城	184	183	99.46%	182	1	0	1	0	1	0.54%	0	1	0
09 栃木	108	108	100.00%	108	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
10 群馬	106	106	100.00%	106	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
11 埼玉	414	413	99.76%	413	0	0	0	0	1	0.24%	0	0	1
12 千葉	378	378	100.00%	378	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
13 東京	953	952	99.90%	945	7	0	1	6	1	0.10%	0	1	0
14 神奈川	549	548	99.82%	531	17	1	1	15	1	0.18%	0	1	0
15 新潟	112	112	100.00%	111	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
16 富山	45	45	100.00%	44	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
17 石川	61	61	100.00%	61	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
18 福井	58	58	100.00%	58	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
19 山梨	32	23	71.88%	23	0	0	0	0	9	28.13%	0	7	2
20 長野	131	131	100.00%	124	7	0	0	7	0	0.00%	0	0	0
21 岐阜	78	78	100.00%	78	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
22 静岡	161	161	100.00%	161	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
23 愛知	281	273	97.15%	272	1	0	0	1	8	2.85%	0	1	7
24 三重	80	80	100.00%	79	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0

支部	検証結果												
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査							取扱いと異なる審査				
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	請求どおり	合計	詳記等から適正		返戻	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	査定		返戻
						職員契機	審査委員				職員契機	審査委員	
25 滋賀	92	87	94.57%	85	2	0	0	2	5	5.43%	0	0	5
26 京都	141	141	100.00%	141	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
27 大阪	703	703	100.00%	697	6	0	1	5	0	0.00%	0	0	0
28 兵庫	345	345	100.00%	344	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
29 奈良	69	69	100.00%	67	2	0	2	0	0	0.00%	0	0	0
30 和歌山	65	62	95.38%	59	3	0	0	3	3	4.62%	0	0	3
31 鳥取	33	33	100.00%	32	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
32 島根	45	45	100.00%	44	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
33 岡山	132	131	99.24%	131	0	0	0	0	1	0.76%	0	0	1
34 広島	163	163	100.00%	163	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
35 山口	57	57	100.00%	57	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
36 徳島	27	27	100.00%	26	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
37 香川	56	56	100.00%	55	1	0	0	1	0	0.00%	0	0	0
38 愛媛	83	83	100.00%	79	4	1	1	2	0	0.00%	0	0	0
39 高知	30	30	100.00%	30	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
40 福岡	357	357	100.00%	350	7	0	1	6	0	0.00%	0	0	0
41 佐賀	33	33	100.00%	33	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
42 長崎	53	53	100.00%	53	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
43 熊本	98	98	100.00%	98	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
44 大分	88	88	100.00%	88	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
45 宮崎	47	47	100.00%	47	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
46 鹿児島	95	94	98.95%	93	1	0	0	1	1	1.05%	0	0	1
47 沖縄	86	86	100.00%	86	0	0	0	0	0	0.00%	0	0	0
全国	7,523	7,492	99.59%	7,422	70	2	8	60	31	0.41%	0	11	20



【該当件数】膿瘍を伴う旨の傷病名、コメント・症状詳記がある又はドレーンの算定がある場合に虫垂切除術又は腹腔鏡下虫垂切除術の「2」虫垂周囲膿瘍を伴うものを算定しているレポート件数